

◆特集 マイナ保険証を問う



現在、私は毎月、外科や内科、接骨院などいくつかの病院に通院しています。確定申告時には、毎年医療費控除の手続きを行うほど、医療費の支出が多く家計を圧迫しています。

受付窓口のところには、マイナ保険証だと医療費が若干安くなるような「悪魔のささやき」が書かれていて、私の気持ちもぐらつと揺らぎます。しかし、金額などの詳しい内容についてはよくわからないのが現状です。

利用者は少ない

周りを見ても私の通院している病院では、ほとんどの人がマイナ保険証は使

マイナ保険証 強制的になるのではと心配

東京都 星 初代

っていないようです。しかし、病院では高齢者の患者さんたちに「マイナ保険証はお持ちですか」「これからはマイナ保険証を作った方が良いでしょう」と、積極的に声をかけて勧めている病院もあります。その一方ではそれほど声をかけていない病院もあります。この対応の違いは一体どこから来るのか不思議に感じてなりません。

マイナ保険証を積極的にすすめて利用者を増やせば増やすほど、政府からの助成金だか、補助金だか増えるようなことも耳にします。あの窓口のカード読取機も一台60万円とか聞くけど、そのほとんどが補助金で賄われているんじゃないかと思うと、あの機械を作っている会社は、大儲けしているのだらうと思います。

政府も病院も大企業もぐるりになって金儲けを考えているのが、マイナンバーカードの取り扱いのような気がしてなりません。私は八百屋でキャベツを一個買う事をためらい、半分にしようか、四分の一にしようかと悩みな

がら買っているのに頭にきます。

戸惑う高齢者も

別の病院の受付窓口は、高齢の患者さんが多く、顔認証がスムーズにできなかったり、暗証番号を忘れたりしてまごついていらっしゃる方が大変混雑しています。うまくできない方は、病院の受付の方が一緒に操作をしながら手続きをしています。病院の事務員の方も少ない人数でたくさんのお客様に対応しているのを見ると「ありがたい気持ち」と「気の毒な気持ち」でいます。

今までは、健康保険証を一枚出すだけで済んでいた手続きだったので、声をかけられて戸惑っている高齢者もいたりして、私も時間がない中で大変迷惑をしています。新聞に、全国保険医団体連合会は保険証廃止の撤回を訴えている、と書いてありました。友人に聞いたら、医療関係者の団体のようです。そこもマイナ保険証には反対のようで、一体このマイナ保険証とは何だったのか!?!と、声を大にして言いたいです。

テレビ等でも毎日のように「12月からは新たに現行の健康保険証を新規発行されなくなるので、マイナ保険証を作りましょう」と放送しています。だけどマイナ保険

証の取り組みが大企業の儲けであり、政府自民党は大企業からの票と献金をあてにして、私たち国民や病院で働く人たちの迷惑を考えない態度には怒りを感じます。

夫3月末で「再雇用満了」4月から不安

国会に、立憲民主党が現行の健康保険証の復活法案を提出したようですが、立憲案はマイナ保険証の利用率が25%と低迷していることをうけ、国民の不安払拭のために従来の保険証を復活させてマイナ保険証との併用を訴えるものです。

私の夫は、3月末で「再雇用満了」になり、4月からは「国民健康保険」への切り替えも考えなくてはなりません。マイナ保険証の扱いについては、わからないことばかりで大変不安を感じています。

マイナンバーカードが始まった時は、任意の取り扱いだとさんざん言われていましたが、いつの間にか様々なものに紐づけがされ、日常生活をおくるのに無くてはならないカードとなり、強制的になるのではないかと心配をしています。

(ほし はつよ)